



2017年7月吉日
大昆虫展実行委員会

『大昆虫展 in 東京スカイツリータウン®』

「プレス発表会&内覧会」開催

大昆虫展アンバサダーの**哀川翔**さんも登壇！

(2017年7月14日(金)13:00~13:45 @東京ソラマチ®5階「スペース634」)

大昆虫展実行委員会(委員長 奥本大三郎)は、夏休みの定番イベント「大昆虫展 in 東京スカイツリータウン®~親子で行こう!ソラマチの森へ~」を2017年7月15日(土)~8月23日(水)の期間、開催いたします。開催初日に先駆けまして、7月14日(金)にメディア関係者向けの発表会を開催します。ゲストには一昨年、昨年に続き、**大昆虫展アンバサダーの哀川翔さん、大昆虫展応援大使のカブトムシゆかりさん**を招き、今年の「大昆虫展」の注目ポイントについてのお話や昆虫トークを実施致します。

本機会では、一般公開前に企画展の全容を公開、会場内すべてをご覧いただけます。つきましては、ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、ご取材を検討いただきたくご案内申し上げます。

記

【取材日時】2017年7月14日(金)

<プレス発表会>13:00~13:45 予定

<内覧会>14:00~15:00 予定

※撮影場所はムービー、スチールともに先着順にてご案内申し上げます

【受付場所】東京ソラマチ®5階「スペース634」(受付 12:30~)

東京都墨田区押上 1-1-2

【開催場所】東京ソラマチ®5階「スペース634」

【登壇者】哀川翔さん(大昆虫展アンバサダー)

カブトムシゆかりさん(大昆虫展応援大使)

奥本大三郎さん(大昆虫展実行委員会・委員長)

【内 容】プレス発表会&内覧会



©大昆虫展実行委員会

■登壇者プロフィール

哀川 翔

(あいかわ しょう・1961年生まれ)
俳優・タレント・歌手。
趣味は昆虫採集(カブトムシ)。
自身で飼育したカブトムシは
最大は88mm。
大昆虫展アンバサダー



カブトムシゆかり

(かぶとむしゆかり・1989年生まれ)
タレント オスカープロモーション所属。
虫のお姉さんとして、
テレビ・ラジオ・イベントで活躍中。
今年5月「カブトムシゆかりの虫活！」
(文一総合出版)を出版。
大昆虫展応援大使



7月14日(金) プレス発表会&内覧会 進行プログラム(予定)

時間	項目	内容
12:30～	プレス受付	プレス受付開始～プレスエリアへご案内(撮影位置先着)
12:55～	ブリーフィング	ステージ本番照明テスト、音声ラインテスト
13:00～	主催者挨拶	2017 大昆虫展実行会・委員長 奥本大三郎による挨拶
	昆虫トーク	哀川翔さん、カブトムシゆかりさん、奥本大三郎さん
	質疑応答	
	フォトセッション	
13:35～	取材	囲み取材、個別取材
13:45	プレス発表会終了	
14:00～	内覧会開始	自由取材
15:00	内覧会終了	

※駐車場のご用意はございません。お車でのご来場はお控えください。

※生中継、伝送を実施の場合は別途相談ください。 ※会場内、すべて撮影可能です。

《『大昆虫展 in 東京スカイツリータウン®』概要》

親子で行こう！ソラマチの森へ

本展は、“夏休みに子供たちが実際、見て触れて知る”ことで、様々な昆虫に興味を持ってもらうために開催するものです。今年の大昆虫展は宝石のように美しい「きらめく甲虫」や日本で初めて立体的に抽出・再現された「アリの巣」を関東初展示！さらに「親子で楽しめる森」にパワーアップします。森を再現したエントランスを抜けると、100箱を超える昆虫標本箱をはじめ、身近な昆虫から世界最大の危険蜂「オオスズメバチ」の生体まで多数展示します。また、東京スカイツリータウン®を中心に巡り素敵な特典がもらえるスタンプラリーも開催します。初めて出会う昆虫の生態を直に感じ、「親子で学び楽しむ機会」として家族で思い出に残る夏を昆虫展で過ごしませんか。子供たちの夏休みの自由研究にもピッタリのイベントです。

期 間	2017年7月15日(土)から8月23日(水)までの40日間 会期中無休
会 場	東京ソラマチ5階「スペース634」 (東京都墨田区押上1-1-2)
時 間	10:00～18:00 (最終入場は終了時間の15分前)
主 催	大昆虫展実行委員会
共 催	(株)スポーツニッポン新聞社、(株)共同通信社、(株)TBSラジオ、 (株)BSジャパン、ぴあ(株)、(株)芸能座
後 援	環境省／墨田区／墨田区教育委員会
特別協力	TOKYO MX／東武鉄道(株)／東京スカイツリータウン
監 修	奥本大三郎(日本アンリ・ファーブル会理事長、埼玉大学名誉教授、仏文学者)
監修協力	日本アンリ・ファーブル会、琉球大学農学部昆虫学教室、 海野和男(日本アンリ・ファーブル会理事、昆虫写真家)、 丸山宗利(九州大学総合研究博物館准教授、昆虫学者)
企画運営	親子券：1,500円(大人+子供各1名) 大人券：1,000円(高校生以上) 子供券：700円(4歳以上) ※3歳以下は無料

※障害者割引について

- ・窓口で手帳をご提示にて障害者割引を適用、入場料を半額とさせていただきます
(障害者の程度、内容の規定はありません)
- ・介護者の方は、手帳1冊につき1名様が半額料金となります

<企画内容>

[ふれあいの森]

200匹以上のカブトムシに直接触れられる。ふれあいの森で夏休みを楽しもう

8月からはクワガタにも触れ合える

[世界の昆虫標本が100箱以上!]

みんなが興味をわく、面白い標本をたくさん展示（監修：奥本大三郎）

[きらめく甲虫 標本コーナー]

九州から関東発上陸！キラッキラでピッカピカな虫たちが見られるのはここだけ！

地球上の綺麗な虫が大集合！（監修：丸山宗利）

[地中生体 コーナー]

日本で初めて再現された自然なアリの巣が関東初展示！！

[ジオラマ展示]

若手造形作家、中島波樹氏の「紙でつくるリアル昆虫の世界」究極のカブト・クワガタをジオラマ展示

[危険な昆虫 コーナー]

日本に住む危険な昆虫(生き物)を紹介「このムシ、生き物たちには気をつけて！！」（監修：環境省）

[展示 コーナー]

世界最大の危険なハチ「オオスズメバチ」が生きた姿で観察できる

みんなが大好きな世界に生息する貴重なカブトムシやクワガタも多数生態展示

[記念写真コーナー]

巨大ヘラクレスに乗って夏休みの思い出を作ろう

思い出も夏休みの宿題も一気に解決！夏休みの宿題に役立つ昆虫教室も開催

<監修者略歴>

奥本大三郎（おくもとだいさぶろう）

NPO 日本アンリ・ファーブル会理事長、大阪芸術大学文芸学科教授、埼玉大学名誉教授、

ファーブル昆虫館「虫の詩人の館」館長、元日本昆虫協会会長、フランス文学者

（ファーブル昆虫記記者）

<本件に関するお問い合わせ>

2017 大昆虫展実行委員会事務局

代表03-3407-7389

URL：<http://www.kyodo.co.jp/insects/> PC/スマホ対応

※企画展、イベント内容は一部変更になることがあります。予めご了承ください

送信用紙

送信先FAX番号:03-5774-5303 メールアドレス:h.nishida@pia.co.jp

大昆虫展実行委員会(ぴあ(株)ライブ・クリエイティブ事業局)宛

「大昆虫展 in 東京スカイツリータウン®」

プレス発表会 & 内覧会 取材申込書

日時:2017年7月14日(金) 13:00~ (受付開始/12:30~先着順)

場所:東京ソラマチ®5階「スペース634」

お手数ですが、下記項目にご記入の上、7月13日(木)18:00までにFAX、またはメールにてご返信下さいますようお願い申し上げます。

貴媒体名			
貴社名・部署名			
ご担当者名・人数	ほか	計	名様
TEL		携帯	
カメラ有無	<input type="checkbox"/> 有 < スチール・ムービー(ENG・デジカメ)> <input type="checkbox"/> 無		
備考欄			

受付場所

東京ソラマチ®5階「スペース634」
(大昆虫展会場)



[ご取材に関するお問い合わせ先]

大昆虫展実行委員会 (ぴあ株式会社 ライブ・クリエイティブ事業局 担当:西田)宛

ファックス送信先:03-5774-5303 メール送信先:h.nishida@pia.co.jp